

科目区分：情報処理科目

| | | | | | | | | |
|---|--|-----|-----|----------|----|-------|-----|----|
| 授業科目名 | 情報処理入門 | | | | | 学期 | 曜日 | 校時 |
| 英語名 | Introduction to Computer Sciences | | | | | | | |
| 担当 教官名 | 宮原 末治 | 単位数 | 2単位 | 必修 選択 | 必修 | 後期 | 木曜日 | 校時 |
| 授業のねらい・内容・方法 | | | | | | | | |
| <p>情報を活用するためにコンピュータの基礎知識と基本操作を習得することを目的とする。ただ操作のみを覚えるのではなく、コンピュータの仕組みを理解することで、コンピュータの利用法、操作法を自分で調べて考えられるようになることが狙いである。また、ネットワークを利用する際の諸注意事項やセキュリティについても説明する。</p> <p>授業では、毎回 40 分程度の説明をした後、各自 1 台の Windows パソコンを使用して操作練習および課題演習を行う。</p> | | | | | | | | |
| テキスト、教材等 | | | | | | | | |
| <p>教科書：情報リテラシーの基礎：斎木,他共著、近代科学社 参考書：追って通知する。</p> | | | | | | | | |
| 対象学生 | 成績評価の方法 | | | | | 教官研究室 | | |
| T 2 4 A | <ul style="list-style-type: none"> ・ 出席は必須である。 ・ 授業中の課題を電子メール等で提出：50% ・ 期末レポートを電子メール等で提出：50% 全体で 70%以上のポイントを獲得すれば合格とする。 | | | | | | | |
| 授 業 計 画 | | | | | | | | |
| <p>第 1 回 概要説明、情報処理とコンピュータの基本構造 第 2 回 基本操作：ウィンドウ操作、タッチタイピング練習など 第 3 回 文書処理：Word の基本操作 第 4 回 文書処理：文章作成 第 4 回 文書処理：文章作成 第 6 回 インターネットと電子メール：ブラウザ、ネチケット、セキュリティ、電子メール 第 7 回 インターネットと電子メール：電子メール、セキュリティ 第 8 回 インターネットと電子メール：HTML 第 9 回 表計算：Excel の基本操作 第 10 回 表計算：グラフの作成 第 11 回 表計算：数式設定など 第 12 回 応用操作 第 13 回 応用操作 第 14 回 期末レポート 第 15 回 予備</p> <p>(注意) 授業の進捗状況によって計画を変更することがある。</p> | | | | | | | | |